

## 学術講演会

### 第55回分子認識科学を基盤とする創薬研究会

**演 題：**ペプチド有機触媒の開発

**演 者：**工藤 一秋 教授（東京大学生産技術研究所）

**日 時：**平成28年5月10日（火）16:30~17:30

**場 所：**長崎大学薬学部 第2講義室（2F）

**内 容：** 酵素は、高効率・高選択的な優れた触媒であり、その機能はポリペプチド鎖の三次元的な分子構造に立脚している。ポリペプチドの構成要素が  $\alpha$ -アミノ酸であることから、同様に  $\alpha$ -アミノ酸をつなげてできる人工ペプチドを高機能触媒に、という発想が自然に生まれてくる。しかしながら、ただやみくもにアミノ酸をつなげて、触媒機能をもつペプチドは簡単にはできない。本講演では、我々がこれまでに開発してきたペプチド有機触媒について、分子設計の考え方を含めて解説する。

万障お繰り合わせの上ご参集下さい。

連絡先：

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科薬化学

田中 正一

TEL: 095-819-2423

E-mail: [matanaka@nagasaki-u.ac.jp](mailto:matanaka@nagasaki-u.ac.jp)

下村脩博士ノーベル化学賞顕彰記念創薬研究教育センター  
シーズ探索・化学合成 支援部門 共催